

## 緑土会拡大総務会

■ 日 時 : 平成29年4月21日(金) 18:00~

■ 場 所 : 武蔵工業会館

### 議事次第

- 1) 平成29年3月24日開催 緑土会幹事会・代表幹事会議事録(資料①)
  - ・部会交通費の支給について
  
- 2) 平成29年度関東緑土会(学生支援会)の開催内容について(資料②)
  - ・「インターンシップの勧め」で事例紹介する企業への依頼
  
  - ・当日スケジュールの確認
  
  - ・新緑会からの発信について
  
- 3) 組織管理部会について
  - ・学年幹事の交代・追加について
  
  - ・校友会からのメールアドレス取得について(資料③)
  
- 4) その他
  - ・校友会へ提出した2016年度緑土会活動報告について(資料④)

## 緑土会幹事会・代表幹事会議事録

日時・場所	平成29年 3月24日(金) 17:30~19:40 武蔵工業会館
議事内容	
	○幹事会成立について 学年幹事参加者16名(委任状58名)計74名(学年幹事総数140名) 過半数以上の出席にて幹事会成立とします。
	○草柳会長挨拶
	○丸山総務部長より資料の概要説明
	・平成29年度のスケジュールについて
	4月21日(金)拡大総務会
	5月19日(金)役員会・代表幹事会及び学生支援会(関東緑土会)
	7月12日(水)役員会・代表幹事会
	10月6日(金)役員会・代表幹事会
	10月20日(金)幹事会・代表幹事会
	11月11日(土)総会
	・平成29年度の事業実施計画概要説明
	○伊藤財務部会長より報告
	・会計方式を平成29年度より予算決算方式とする
	・経常費、学術文化基金、名簿会計の3つの財布を一本化する
	・校友会からの助成金について、当初280,000円に対して330,000円追加助成金を頂いた
	・H29予算案の説明
	総会費H28は98名参加。H29年度は、100名+5名(女性)にて計上
	校友会支援はH28の50%にて計上
	支出はH28とほぼ同額を計上。但し、総会等のハガキ代を50%削減
	【意見等】
	・校友会助成金の取扱いについて
	校友会に対しては、担保(領収書)の必要性なし
	機関誌発行の助成金について
	⇒緑土会としては、領収書は必要。無い場合は別管理、繰越もOKとする。
	【予算案の審議】
	⇒出席者全員賛成にて承認
	・交通費(部会・幹事会など)の支給について(校友会は一律1,000円)
	⇒出席者全員賛成にて承認(詳細は役員会付議事項とする)
	○各部会よりの報告
	・広報校友会部会
	HPにクラス会だより等をアップしている。原稿のメ切は月末。
	新緑会との連携を行っている
	・HP部会
	緑土会HPにメールアドレスを登録する案内をアップした
	・組織管理部会
	メールアドレスの更新を随時行う
	学年幹事の交代追加について
	S53浅井氏⇒薄井氏 H14五明氏⇒増田氏 H21中沢氏⇒二村氏 追加、H05長野氏、H23和田氏
	⇒出席者全員賛成にて承認
	・幹事会の開催案内は基本的に
	・メールアドレスの更新について→校友会HPより登録可
	・緑土会へのメールアドレスの登録は現在未整備のためできない
	・知り合いの連絡先を紹介することについて→基本的には本人の了承を得る必要がある
	・学生支援部会
	5月19日の学生支援会:インターンシップの勧め
	【意見等】
	・目的と規模を再考する(学生支援+緑土会会員の新睦)
	・新緑会顧問(H29より栗原准教授に)と打合せ必要
	・H28開催内容は学生にとって有効であった
	・1合館4Fラウンジは定員80名のため、学食等の利用も検討する

## 学生支援会（緑土会主催）式次第（案）

日程： 平成 29 年 6 月 2 日（金）

会場： 東京都市大学世田谷キャンパス

第 1 部「インターンシップ制度の勧め」 会場： ●号館●F ●●●教室

15：30 受付開始

16：00 開会挨拶 緑土会会長 or 副会長

緑土会・新緑会の  
協力等

16：10 インターンシップ制度および事例紹介

制度概要：15分  
事例紹介4×15分  
質疑応答：15分  
施工会社選定は  
陸上・海洋各1が望  
ましい。

制度概要

栗原教授

事例紹介 1

施工会社A ○○氏(XXXX 卒)

案として  
五洋建設、ライト工業

事例紹介 2

施工会社B ○○氏(XXXX 卒)

事例紹介 3

(株)エイト日本技術開発 ○○氏(XXXX 卒)

事例紹介 4

事業者・発注者C ○○氏(XXXX 卒)

質疑応答

案として  
神奈川県、横浜市、Nexco 等

17：40 閉会

第 2 部「意見交換・懇親会」

会場： ●号館●F ●●●

17：45 受付開始

18：00 開会挨拶

乾杯

－ 意見交換・懇親（Q&Aタイム）－

閉会の挨拶

19：30 解散

参加者

緑土会： 別紙 参加者リスト参照

配布資料

事例紹介資料

本日参加団体の紹介資料（各団体 1 枚）

第 2 部参加費

緑土会会員参加者 3,000 円 / 人、 学生 無料

校友会活動支援費の利用にて

以 上

## 学生支援会（緑土会主催）式次第

日程： 平成 28 年 5 月 13 日（金）  
会場： 東京都市大学世田谷キャンパス

第 1 部「インターンシップ制度の勧め」 会場： 1 号館 3F 13J 教室

16：40 受付開始

17：00 インターンシップ制度および事例紹介

制度概要説明 栗原教授

事例紹介 1 青木あすなろ建設(株) 鈴木氏(1988 卒)

事例紹介 2 世紀東急工業(株) 萩原氏(1983 卒)

事例紹介 3 (株)長大 成澤氏(2013 卒)

事例紹介 4 東京都 杉山氏(1990 卒)

質疑応答

第 2 部「意見交換・懇親会」 会場： 1 号館 4F ラウンジ「オーク」

17：50 受付開始

18：00 開会挨拶

乾杯

－ 意見交換・懇親 (Q&Aタイム) －

閉会の挨拶

19：30 解散

参加者

緑土会： 別紙 参加者リスト参照

配布資料

事例紹介資料

本日参加団体の紹介資料（各団体 1 枚）

第 2 部参加費

緑土会会員参加者 5,000 円／人、 学生 500 円／人

以 上

## 学生支援会（緑土会主催）開催報告および次年度に向けての課題

開催日時：平成28年5月13日（金）17:00～19:30

開催場所：東京都市大学世田谷キャンパス

第1部「インターンシップ制度の勧め」 会場：1号館3F 13J 教室

16:40 受付開始

参加者：学生47名（M1 7名、3年 40名）、先生・卒業生43名、【計90名】

17:00 インターンシップ制度および事例紹介（進行：高橋学生支援部会長）

制度概要説明	栗原教授
事例紹介1	青木あすなろ建設(株) 鈴木氏(1988卒)
事例紹介2	世紀東急工業(株) 萩原氏(1983卒)
事例紹介3	(株)長大 成澤氏(2013卒)
事例紹介4	東京都 杉山氏(1990卒)
質疑応答	

教室後方に各社資料（A4版1枚）を並べ、参加者が退出時に収集

第2部「意見交換・懇親会」 会場：1号館4F ラウンジ「オーク」立食スタイル

17:50 受付開始（参加会費：先生・卒業生5,000円/人、学生500円/人）

参加者：学生41名（M1 7名、3年 34名）、先生・卒業生47名、【計88名】

18:00 開会挨拶 皆川緑土会副会長

乾杯 船越広報・校友会顧問

－ 意見交換・懇親 －（立食テーブルごと）

－ Q&Aタイム －（全体）

閉会の挨拶 谷田学生支援部会副部会長

19:30 解散

参加卒業生所属企業・団体名（五十音順）27団体

青木あすなろ建設、アジア共同設計コンサルタンツ、大林組、大林道路、鹿島建設、川田工業、ケミカルグラウト、交通建設、五洋建設、佐藤工業、サンユウシビルエンジニアリング、JR総研エンジニアリング、世紀東急工業、西武建設、成和リニューアルワークス、大成エンジニアリング、大成建設、長大、テクノス、東急建設、東京都、トーニチコンサルタンツ、トップライズ、奈良建設、フジタ、みらい建設工業、ライト工業

意見交換・懇親会収支

収入：¥262,230 前年度繰越(6,730)、参加会費(47@5,000+41@500)

支出：¥202,887 グリーンハウス(197,000)、スリーエフ(5,887)

繰越：¥59,343

今年度改善事項および次年度への課題

- 第1部：・発表時間が短く忙しい ⇒ 開始時刻を早め90分程度へ拡張。(今年度50分)  
 ・参加各社の資料を後方にランダムに並べるのではなく「官公庁、設計、施工、民間事業者etc.」に大別し、さらに各分野における特徴説明を実施。
- 第2部：・参加卒業生からの持込飲料の増加を図り、参加会費を低減。  
 ・Q&Aで何を聞いていいかわからない学生も多く、経験したM1生からのインタビュー等にてイメージを引き出すことや、企業側にてある程度質疑の想定を行いクイズ形式にて誘導することを検討。  
 ・マイク、スピーカー、お立ち台等の基本的な小道具の準備。  
 ・懇親会場にて各企業・団体の資料をパネル化等見やすく掲示し紹介。(個別質疑他)
- 全体：・参加者数の増加。(卒業生および学生)

以上

平成 29 年 4 月 21 日

東京都市大学 校友会  
会長 吉田 勝 殿

申請者名 緑土会副会長 小林哲男 印

連絡先 TEL : 080-9990-8049

## 名簿出力の提供について（依頼）

この度、名簿出力を依頼するに当たり、貴東京都市大学 校友会が所有している卒業生データを提供して頂きたくお願い致します。

なお、提供して頂いた名簿については、「個人情報保護法」に抵触することなく使用することを申し上げるとともに、万が一、このことにより問題等が発生した場合には、一切の責任を負い、貴東京都市大学 校友会にご迷惑をおかけすることは無いことを申し添えます。

1. 必要な名簿・媒体（卒業学科、卒業年、研究室名等）  
使用目的も詳しくお書き下さい。

\*使用目的 緑土会の連絡網としてのメールアドレスの使用のため  
\*必要な名簿 氏名・卒業学科（土木工学科・都市工学科他関連学科）  
メールアドレス

## \*使用目的根拠

- ① 7月12日（昨年）緑土会幹事会議事録より

- ・校友会の活動の一環として緑土会が位置するので卒業生への連絡方法など緊密に連携していきたい
- ・将来的には「往復葉書」での連絡ではなく「ファックス」「メール」での手段へ移行予定

- ② 3月24日幹事会、4月21日拡大総務会（本年）

- ・校友会の名簿作成に更なる支援のために緑土会としても協力して名簿作成を進める

## hattori 服部 尚道

---

差出人: TK <t.kobayashi1949@gmail.com>  
送信日時: 2017年4月20日木曜日 16:00  
宛先: 平本公男 緑土会部会長; hattori 服部 尚道; wada 和田 脩平  
件名: Fwd: [東京都市大学 校友会] 校友会 名簿出力依頼書 20170419を確認いたしました

転送されたメッセージ:

差出人: 東京都市大学 校友会 <[koyukai@tcu.ac.jp](mailto:koyukai@tcu.ac.jp)>  
日時: 2017年4月19日 13:29:36 JST  
宛先: T Kobayashi <[t.kobayashi1949@gmail.com](mailto:t.kobayashi1949@gmail.com)>  
Cc: 東京都市大学 校友会 <[koyukai@tcu.ac.jp](mailto:koyukai@tcu.ac.jp)>  
件名: [東京都市大学 校友会] 校友会 名簿出力依頼書 20170419を確認いたしました

緑土会副会長 小林様

校友会事務局の渡辺です。  
お世話になっております。

標記の件、記載内容につきましては、問題ないですが(小杉事務長と確認)  
いつまでに必要かも、お知らせください。  
但し、今年の3月卒業生および修了生のデータ(勤務先について)を大学事務局  
より入手できるのが、5月中旬頃となりますので、出来ましたら5月末日にしてい  
だけますと助かります。

確定いたしましたら、PDFにてお送りください。

以上、よろしくお願いいたします。

—

東京都市大学 校友会  
〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1東京都市大学1号館4階  
TEL : 03-3703-3862 FAX : 03-3703-4595  
[E-mail : koyukai@tcu.ac.jp](mailto:koyukai@tcu.ac.jp)

## 平成 28 年度 学科同窓会活動実績報告書

提出日 平成 29 年 3 月 31 日

学科同窓会名 緑土会

報告者氏名 小林 哲 男

活動内容		実施期日	費用金額			
分類A 学科 OB/OG 活動	1、総会の開催	本年度より参加者が出易い様に土曜日の午後 に大学にて総会開催を計画、参加費を8000円 より大幅に下げる事にした	平成28年11月12日実施	一律支援費 150,000円	○	
	2、幹事会の開催	学年幹事・代表幹事会 年3回開催 出席者30 ～40名	平成28年7月、10月、3月実施		○	
	3、役員会・代表幹事会の開催	役員会と代表幹事により緑土会の基本的な運 営方針などを協議(役員に代表幹事)	平成28年4月、9月、2月実施		○	
	4、総務会の開催	総会・幹事会・役員会前などに随時開催し、各 会の議事次第・運営などを協議、今年度5回開 催済み、今後10～12回予定)	平成28年4、5、6、8、9、10、2 月)拡大総務会を含め、後半少 ない		○	
	5、部会(部会)の開催(会報・HP、 組織編集、財務、広報・校友会、 学生支援)	会報・HP部会毎月末会報「りよくだ」発行打合せ 12回開催予定、組織編集部会総会・幹事会・役 員会・代表幹事会など開催打合せ、広報校友会 部会随時開催、学生支援部会春と秋の学生支 援活動打合せ	毎月月末12回実施		○	
交流活動	1、首都圏学科会員相互交流親 睦会開催準備	「関東緑土会」を発足し首都圏にて東京での交 流会の催しを今後活発化していく。総会が11月 なので半年後の5～6月を目的に開催準備を行 う、準備委員会の発足	役員会・幹事会での合意が得 られていない状況で今後の課 題、平成29年5月21日予定日		△	
	2、ホームカミングデーへの参加 促進	緑土会として「ホームカミングデー」への参加を 促す行動を起こす、広報・校友会部会担当	毎月のホームページ活用		○	
広報・公 開活動	1、学科ホームページ毎月発行	ホームページの立上4月、毎月会報「りよくだ」発 行	平成28年4、5、6、7、8、9、 10、11、12、1、2月発行済、3 月は31日発行予定	130,000円	○	
	2、講演会開催	総会開催時に講演会開催、今年度は川井しげ お都議会議長(S46年卒業)	平成28年11月12日実施		○	
	3、緑土会セミナー(プロジェクトマ ネジメントセミナー)開催	都市工学科との共催で、渋谷サテライト教室に て建設プロジェクトに関する最新の話題提供及 び討議を行っており、毎回2名の先生・経験者 により講義。対象は緑土会会員であるが大学の 名を高める意味でも一般聴講も可としており毎 回4～5名の参加者がある。現在5年目	平成28年6月29日、8月31日、 10月19日、1月11日		○	
	4、会員名簿整理・充実	校友会からのメールアドレス入手と整理、各会 社・同期会・研究室・その他より名簿入手しメ イルアドレス会員の充実を図る	平成28年8月～平成29年3月 随時更新		○	
分類B 学科学 生支援	就職支 援活動	1、現役学生への就職支援	「学生支援会」を緑土会主催で5月13日に開 催。今年は、学生が初めて実務を経験出来 る機会である『インターンシップ制度』をテー マに、事例紹介や意見交換を通じて、より積極 的に当制度を活用し、学業と実社会との連携を 図る様に企画し開催。 「インターンシップの勧め」をテーマに1号館3階 13J教室にて開催(先生・学生60名、卒業生4 0名の参加者)、第2部は、1号館4階ラウンジ 「オーク」にて意見交換会を開催。	平成28年5月12日実施	161,000円	○
		2、若手技術者交流会	新緑会の企画で、新入生向けに「社会人から の就活アドバイス(講演会)」「若手技術者交流 会」を行う(卒業後3～4年生をターゲット) 学 生参加者40名以上 (リクレーター担当の卒業生は立派すぎて話 がかみ合わない、気楽に話せる卒業年度がい いとのことを実施)	平成28年10月12日実施	105,000円	○
	交流活動	1、新緑会(学生同窓会)とのホ ームページ交流会	緑土会ホームページと新緑会ホームページの相 互連携の実施、「りよくだNO5」にて新緑会の紹 介と記事掲載依頼済、今後ホームページを共 同で作成し学生会員の緑土会への意識アップを 図る	毎月末新緑会広報担当と実 施		○
	2、新緑会(学生同窓会)との交流 会の実施	緑土会幹事と新緑会の幹事とのコミュニケー ション活動、年3回程度意見交換会の実施を行 う、卒業生在職会社等において現場見学会を 開催 大成建設技術センター見学会	平成28年4月27日第1回実施	67,000円	○	
	3、技術見学会開催		平成29年2月20日実施		○	
学生の 課外活 動支援	1、特別連続講義	緑土会の特別講義として「海外建設事業」につ いて大学において学生及び一般人対象に連続			○	
	2、寄付講座	緑土会の寄付講義として「技術者倫理ほか」に ついて大学において学生及び一般人対象に連 続講義			○	
	3、技術見学会開催	卒業生在職会社等において現場見学会を開 催 緑土会支援 「2016年東京都市大学 学 生のための東名・新東名見学会」(対象は学生)	「東名・新東名見学会」7月20 日開催済、今後最低一回/年 予定		○	

(平成 29 年 3 月 31 日までに必ず校友会事務室へご提出ください。)